

子供ど真ん中の学校

～かがやく海が見える丘より～

令和8年5月19日

長崎市立畝刈小学校

学校だより NO. 28

校長 田中 成年

＜子供ど真ん中教育＞

～命の輝き～

少し小さいですが、左下の写真の黄色い丸の中に卵があります。学校の裏の畑にあるキャベツに葉の裏に一つついていました。モンシロチョウの卵です。この小さな卵から命が生まれます。



児童玄関前のロータリーには、毎年きれいなアジサイが咲き誇ります。今少しずつその準備をしているようです。例年よりも大きく背を伸ばしたアジサイです。今からとても楽しみです。そう言えば、このアジサイには毎年カマキリの幼虫が現れます。近くに卵を産み付けているのですね。



５年生が理科の時間にメダカについての学習をしています。５年生のワークスペースにメダカ的水槽と電子顕微鏡、大型テレビを設置しています。画面には、生まれたてのメダカの卵を映し出し、卵が日に日に変化し、成長していく様子を見ることができる工夫をしています。



１年生が生活科の時間にアサガオの種をまきました。一人一鉢、土に肥料を混ぜ、種をまきます。これも命の学習です。

小さな種からぐんぐんつるが伸び、きれいな花を咲かせます。いったい何色の花が咲くのでしょうか。

動物、植物、すべての生き物には命があります。それを輝かせながら一生懸命に生きる生き物を身近で感じ、大切にする豊かな心をこれからも育んでいきたいと思います。

畝刈小学校は、子供が主語・子供が主役

「子供と真ん中」の学校

「豊かな心を持ち、自分も周りの命も大切にする子供たち」を支えています。